検索

入所嫌がる兄が、気を変えた理由

あとで読む

公開日: 2019/07/08 (ソサエティ)

【尊厳ある介護(78)】短気で一人暮らしの、認知症の兄

里村 佳子(社会福祉法人呉ハレルヤ会呉 ベタニアホーム統括施設長)

「認知症の兄が一人暮らしをしているのですが、近所に迷惑をかけて困っています」と、秋田宗太郎さん(仮名89歳)の弟さん(79歳)が施設に相談に来られました。



CC BY /kiwanja

秋田さんは少し前に妻を亡くされ、そ の頃から認知症が悪化したそうです。夜になると妻を思い出し大きな声で泣くの で、近所の人たちが弟さんに連絡したのです。

「兄はすべての家事を妻に頼っていたので家の中はゴミだらけです。食事も何を 食べているのか、入浴をしているのかどうか分かりません」と、弟さんはおっしゃ いました。

施設入所を勧めたのですが「絶対に施設には入らん」と、頑なに拒否したそうです。言い過ぎると短気な性格なので激怒して手が出そうになります。弟さんは袋小路に追い込まれていました。

そこで、「まずは弟さんが施設に入所したらどうですか」と、大胆な提案したのです。

紹介した施設の入所条件は、60歳以上であることです。個室で食事が付いていて、外出外泊ともに自由です。秋田さんのように気ままに生活してきた人にはぴったりな施設です。

これまで介護サービスを受け入れない多くの高齢者を見てきましたが、拒否感の 強い人には共通点があります。変化に対して強い不安を覚えることです。

だから、試しに弟さんが入所してそこに秋田さんを招いて、施設への不安を取り 除くことを考えたのです。

弟さんは妻と同居していましたが、このまま一人で秋田さんを自宅に住まわして おくこともできず、この提案を受け入れました。

「両親を早くに亡くし、年の離れた兄が父親に代わって育ててくれました。その 恩返しをしたいのです」と、弟さんは真剣な眼差しで言われました。

秋田さんにはお子さんがいないので、その思いが一段と強くなったのかもしれません。

そして、先に弟さんは入所したのです。しばしば自宅に帰って妻の手料理食べ家 族との生活も大切にされていましたが。

入所して少し経った頃、弟さんは秋田さんを「施設に遊びに来て」と誘いました。

初めは抵抗感があった秋田さんでしたが、誘われるまま施設に来られるようになりました。それだけでなく、時には宿泊して食事を摂って帰るようになったのです。施設スタッフとも顔見知りになり言葉を交わすようになりました。

実はこの施設の近くに秋田さんの勤めていた会社があり、昔はよく仕事帰りに馴染みのパチンコ屋に寄って家に帰っていたことも分かりました。

弟さんは「この施設に入って好きだったパチンコに行ったらどう」と、秋田さんに優しく声をかけました。

すると、その言葉に心を動かされたのでしょか。「ここに入りたい」と、申し出 られたのです。 私たちはその言葉を待っていました。直ぐに引っ越しをして施設での生活に慣れたころを見計らって、弟さんは退所しました。

秋田さんは弟さんの願いとおりに近くのパチンコ屋に通うようになりました。

「パチンコでお金をすられた」と言って不機嫌になって帰ってくることもありましたが、それなりにここでの暮らしに満足しているようすでした。

ところが、「秋田さんがうるさくて眠れません」と、同じ階の入居者から苦情が 出たのです。

そこで、施設の相談員は介護保険の申請と病院受診を勧めました。秋田さんは弟 さんに付き添われて受診をし、寝つきが良くなるよう薬が処方されました。その効 果があったのか苦情は減りました。

このようにすべての人が施設入所に繋がるわけではありません。周りが説得して やっと入所できたとしても、適応できず退所になることもあります。

秋田さんの場合は弟さんのドラスチックな行動が、兄の心に劇的な変化を与えたのです。弟さんはその後も定期的に秋田さんを訪問し、子供のいない兄の子どもに成り代わって役割を果たしたのでした。

(注) 事例は個人が特定されないよう倫理的配慮をしています。

続報リクエスト

マイリストに追加

以下の記事がお勧めです

- > 里村 佳子のバックナンバー
- > <u>最激戦の新潟、忖度発言の塚田前副大臣と女性弁護士・打越氏が拮抗</u>
- > 仏が義務教育開始を6歳から3歳に下げ
- > 安倍政権の言い分を反映させ、徴用工に触れなくなった読売
- > トランプの安保改定議論にふたをするな

プロフィール 最近の投稿



里村 佳子 (社会福祉法人呉ハレルヤ会呉ベタニアホーム統括施 設長)

法政大学大学院イノベーションマネジメント(MBA)卒業、広島国際大学臨床教授、前法政大学大学院客員教授、広島県認知症介護指導者、広島県精神医療審査会委員、呉市介護認定審査会委員。ケアハウス、デイサービス、サービス付高齢者住宅、小規模多機能ホーム、グループホーム、居宅介護事業所などの複数施設の担当理事。2017年10月に東京都杉並区の荻窪で訪問看護ステーション「ユアネーム」を開設。

いいね! 0

シェア 0

ツイート



この記事を編集

ソクラとは FAQ

編集長プロフィール 利用規約

利用案内 プライバシーポリシー

著作権について 特定商取引法に基づく表示

メーキングソクラ お問い合わせ

お知らせ一覧 コラムニストプロフィール

Copyright © News Socra, Ltd. All rights reserved